

【漢方薬】

ホノミボウネツ錠

第2類医薬品

◆ ホノミボウネツ錠は傷寒論^{しょうかんろん}や金匱要略^{きんぎようりやく}という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚 ^{ひふ}	発疹・発赤、かゆみ

- 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

体力に関わらず使用でき、排尿異常があり、ときに口が渇くものの次の諸症：排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿、むくみ

用法・用量

次の量を食間^注に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
大 人	6 錠	3 回
15歳未満7歳以上	4 錠	
7歳未満5歳以上	3 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 用法・用量を厳守すること。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤18錠(3.6g)中

カ ッ セ キ……1.5g	猪苓湯水製エキス……1.6g
ゼ ラ チ ン……1.5g	
タ ク シ ャ……1.5g	
チ ョ レ イ……1.5g	
ブ ク リ ョ ウ……1.5g	

添加物としてステアリン酸マグネシウム、乳糖、バレイショデンプン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- 本剤は帯黄白色で、わずかに特異なおいを有し、味は油様である素錠です。
- 本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

ホノミボウネツ錠は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剤盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剤盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号